

6. 令和6年度 東京都立上野高等学校 学校経営報告

06 上野高第 1547 号

東京都立上野高等学校長

吉 田 寿 美

本校は、目指す学校として「高い意欲と使命感をもった教職員の協働体制のもと、本校の教育目標である「自主協調」「叡智健康」の具現化に向け、生徒の可能性を最大限に引き出す様々な教育活動を行い、グローバル化する社会で活躍する新しい時代のリーダーを育成する」を掲げている。本校創立 100 周年を迎えた令和6年度は、まさしく目指す学校を体現した1年であった。創立 100 周年を機に、本校に関わる方々が本校を愛し本校を誇りに思えるよう、更なる本校の教育活動の充実に励んだ1年でもあった。

1 学習指導

進学指導推進校として、質の高い指導により、全ての生徒の希望進路の実現に向けて、生徒の状況を丁寧把握し、学力の定着を図った。習熟度別授業や少人数授業と ICT の活用等による生徒の習熟の程度や学習状況に応じた指導体制のもと、朝学習、放課後、長期休業日中の講習、土曜講習、勉強マラソン、自習室の開放などを実施し、生徒の学習意欲を高め、学力の向上を目指した。また学習手帳やスタディ・サプリ・Teams の活用により、主体的な学習習慣を身に付けさせると同時に、家庭学習時間の増加を目指した。学校評価アンケートでは、基礎力及び応用力ともに、学年が上がるにつれて満足度が上がっている。進路アンケートでは、各学年の学習時間は、全学年で昨年度を上回っている。

また、各教科・科目及び特別活動で、読書活動の推進や言語活動の充実を意識した活動を取り入れる場面も多く見られた。図書室を活用した授業、授業での課題図書や推薦図書の提示、学校行事での図書の活用、校内ビブリオバトル大会開催及び優勝者のビブリオバトル東京都大会出場、台東区 POP コンテスト 2024 入賞、朝学習での朝読書の導入、各クラスや共有スペースでの本棚設置（日本語や英語の図書）、国際子ども図書館見学等、多くの教職員が関わっていた。しかし、学校評価アンケートでの読書習慣の徹底の項目では、肯定的な回答が伸び悩んでいる。今後も、更なる読書活動の推進や言語活動の充実を意識した活動を続けていく。

英語教育研究推進校として、英語に求められる4技能のバランスの良い向上を図り、オンライン英会話、スピーチコンテスト（TEP-CUP 東京都高等学校英語プレゼンテーションコンテスト、東京都高等学校英語教育研究会英語ミニビブリオバトル）、JET・ALT の指導等を活用して実践的コミュニケーション能力を高め、資格取得の充実を図った。全学年が受検する GTEC では、前学年のスコアからスコアを大きく伸ばしたということで、2 学年及び3 学年に「奨励賞」が授与された。

また、令和6年度は、「都立高等学校通級による指導」や「高等学校におけるメディアを利用して行う授業の実践」を、受講希望の生徒に行った。

最後に、本校は 45 分7 時間授業を実施しており、授業公開週間における土曜日の授業や各学期の始業日・終業日における授業などにより授業時数を確保することに努めた。

2 進路指導

進学指導推進校として、希望を高くもち最後まであきらめさせない進路指導を推進した。「東大訪問」「オープンキャンパス」「高校生 RING」「フロンティア講座」「大学出張授業」「夢ナビプログラム」「ガイダンス」「進路だより」等で、自分の将来の在り方生き方を考えさせ、キャリア・パスポートにまとめさせ、自己実現できる能力を養成する。本校では、単なる進学指導ではなく、1 学年から3 学年までを通じて様々なキャリア教育という観点での進路指導を行っている。学校評価アンケートでは、学年が上がるにつれて生徒・保護者の進路指導に対する肯定的な回答が増えている。学校運営連絡協議会協議委員から、進路指導＝進学指導と捉えているのではないかという意見も挙がった。今後は、本校のキャリア教育という観点での進路指導について、生徒・保護者に丁寧に説明していく。

「総合的な探究の時間」では、1 学年の夏季休業中の課題である（株）リクルート主催「高校生 RingAWARD（アントレプレナーシップ・プログラム）セミファイナリスト選出者が出た。

また、3 学年では「総合的な探究の時間」での探究論文を活用した総合型選抜合格者が、東北大学、お茶の水女子大学、慶応大学、上智大学等と複数出た。今後も、文化の杜「上野」を生かし、地域の大学・図書館・博物館等の学術施設の利用を進める。

進学実績であるが、国公立 55 名（大学校 1 名含む）、早慶上理 35 名、GMARCH200 名の現役合格者を輩出した。国公立大学現役合格者数は、近年で過去最高の数値である。3 学年担任団を中心に多くの教員が関わり指導した結果である。

令和 6 年度は、「海外学校間交流推進校」になった。「都立高校生徒等の海外派遣研修（インドネシア）」4 名、「次世代リーダー育成道場（ニュージーランド）」1 名、「R（オーストラリア）」1 名の海外派遣、「TGG（東京グローバルゲートウェイ）」訪問、「東京体験スクール（トルコ共和国留学生受け入れ）」、「英語でジョブチャレンジ」、「笑顔と学びの体験活動プログラム・異文化交流プログラム」、インド大使館訪問等、東京都あるいは TEPRO による主催又は連携の企画、学校独自企画による様々な国際理解教育の取組を行い、将来グローバル社会で活躍するための生徒の資質・能力の育成に努めた。

3 生活指導

自主性の涵養、思いやりと規範意識の向上及び心身ともに健康な人間の育成を目指した。そのために、①場に応じた適切なふるまいを身に付けさせ、思考力・行動力、人間性と社会性を育成し、自律的でお互いを尊重する集団づくり、②カウンセリング委員会を中心とした教育相談体制の充実を図り、個々の生徒の状況の把握に努め、個別の支援教育、いじめの防止、命を大切にする教育の推進に取り組み、生徒が安心して生活できる環境づくりを進めた。令和 6 年度は、特別な支援を必要とする生徒が、円滑な学校生活を送れるよう、通級担当教員を中心に特別支援コーディネーターや高校通級支援員、特別支援教育委員会等で連携し、指導を推進した。

学校評価アンケートでは、生活指導については、概ね肯定的な回答が多い。また、教育相談の窓口については、学年が上がるにつれて周知されている。一部の保護者でわからないと回答されている方もおり、今後は保護者への周知を進めていく。

本校を訪問する方々が、生徒の挨拶や対応を褒めている。今後も、この状況が続くよう努めたい。

4 特別活動・部活動

令和 6 年度は、創立 100 周年ということもあり、特に、上高生としての自覚と誇りを育成することを心掛けた。運動会、東叡祭、不忍駅伝、球技大会等では、有志委員会の生徒をはじめ多くの生徒が運営に加わり、行事を盛り上げた。学校評価アンケートでは、高評価である。

男子バレーボール部の 3 年間連続関東大会出場、文藝部と囲碁将棋部の全国大会出場、美術部の全国大会出場決定等をはじめ、各部活動が活発に活動していた。上野の森ハーフマラソン大会での陸上競技部や吹奏楽部、上野の山文化ゾーンフェスティバルでの文芸部等、地域活動の運営補助を行い、感謝された。令和 6 年度の部活動加入率は、102.8%と昨年度の 101.7%を更新した。学校評価アンケートでは、部活動の充実について、生徒の高評価が目立つ。

5 募集・広報活動

地域に信頼され支えられる活気ある学校づくりを推進した。充実した学校案内の作成、学校 web ページの更新、学校説明会、見学会、授業公開、中学校訪問、塾訪問などを一層充実させ、本校の教育活動や成果を積極的に発信すると同時に、本校で意欲的な活動を希望する生徒を募集することに努めた。学校 web ページの更新回数は、462 回と、平均すると 1 日に 2～3 回の更新を行っていることになる。学校説明会、見学会では、部活動部員による高校生活の紹介及び HR 委員会の生徒による校内案内が、中学生・保護者に歓迎されている。入学者選抜の学力検査一次では、最終応募倍率が 1.91 倍、当日の受験倍率が 1.79 倍であった。

6 学校経営・組織体制

まずは、100 周年記念式典開催に向け、組織の力を結集する 1 年であった。10 月 15 日に開催された本校創立 100 周年記念式典では、卒業生による記念映画、ピアノ演奏、現役生徒による発表（探究学習、ビブリオバトル、吹奏楽部演奏による 200 数十名によるハレルヤ合唱）という本校の 100 年目の「今」を伝える演目で、参加者の方々に好評であった。

令和6年度後半から、職員会議では、各自が各々のPCを持ち込み参加する形式に変更し、特に問題は起こっていない。書類を印刷する時間や書類を受け取る時間の短縮が図れた。

教職員のライフ・ワーク・バランスでは、男性教員の育児休業、部分休業の取得等が進み、男女ともに育児に関わる流れが進んでいる。学校評価アンケートでは、計画的な仕事の進め方により業務の効率化を徹底できているという教職員の回答の割合が昨年度よりも増え、改善が見られる。

(2) 数値目標

※家庭学習時間 1・2学年は2・3学期の平均、3学年は2学期。進路調査の（平日の家庭学習時間の平均×5＋休日の家庭学習時間の平均×2）÷7で計算している

	【目標】	【今年度の実績】
① 生徒の家庭学習時間	3年生：300分 2年生：150分 1年生：120分	297.6分 117.2分 86.1分
② GTEC スコア	2年生：861点 1年生：825点	869.7点 832点
③ 大学入学共通テスト5教科受験	75人	97人
④ 大学入学共通テスト80%以上得点者	10人	8人
⑤ 進路決定率	90%	91.9%
⑥ 国公立大学の現役合格者	50人	55人
⑦ 難関私立大学（早慶上理ICU）現役合格者	45人	34人
⑧ 私立大学（GMARCH）現役合格者	235人	199人
⑨ SC 連絡会	10回	10回
⑩ 部活動加入率	95%	102.8%
⑪ ホームページ更新回数	365回	462回
⑫ 入学者選抜推薦応募倍率	2.8倍	3.11倍
⑬ 入学者選抜一次(前期)最終応募倍率	1.9倍	1.91倍
⑭ 生徒、保護者満足度	83%	82.8%